



令和7年9月4日

三河小中学校長会  
会長 加藤 嘉一 様

愛知県小中学校長会  
会長 加藤 広也

公益財団法人古岡奨学会奨学金受給候補者の推薦について（依頼）

このことにつきまして、別添のとおり古岡奨学会より依頼がありました。

つきましては、「公益財団法人古岡奨学会第47期生(令和8年度)奨学生候補者推薦のお願い」により、奨学生候補者をご推薦くださいますようお願いいたします。

なお、推薦書の提出につきましては、下記のとおりです。ご多用のなか、誠に恐縮に存じますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

1 提出書類

奨学生推薦書（1名につき1枚）・・・5名分

※ 表面の最上段の枠内（西暦や月日、会長名等）は、記入・押印しないでください。

2 提出先

愛知県小中学校長会事務局（波多野慎次）

〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目49-10 愛知県教育会館6階

3 提出期限

令和7年11月21日（金）

4 その他

添付した文書の取り扱いには、ご注意をお願いいたします。

〈担 当〉

愛知県小中学校長会事務局 波多野慎次

〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目49-10

愛知県教育会館 6階

TEL 052-261-8152 FAX 052-261-6807



《部外秘》

令和7年9月吉日

公益財団法人 古岡奨学会 第47期生 (令和8年度) 奨学生候補者推薦のお願い

※ 母子家庭で、母親が生活苦と闘いながら、せめて我が子の高校卒業を心から念願し、その子もまた母親の労苦に報いるべく、向上心をもって勉学に勤しもうとする方々に、可能な範囲で支援をする。  
＜古岡奨学会設立 趣意書より＞

1 母子家庭で、経済的条件に恵まれていないこと

- ・ 平均年収所得は350万円以内を目安
- ・ 母親と同居。日本国籍を有する
- ・ 離婚家庭より、死別家庭を優先
- ・ 一家庭につき1名。他の奨学金受給者も可
- ・ 父子家庭、祖父母家庭の子女、および婚外子は除く

2 基礎学力と向上心があり、3年間頑張れる生徒

- ・ 内申が9教科5段階評価で平均4.0以上を目安 (全日制高校・高等専門学校進学者のみ)
- ・ 向上心があり、困難に打ち克つ強くてしなやかな心を持ち、将来、社会に貢献できる生徒
- ・ 学芸・スポーツ等の国際大会、全国大会で顕著な成績 (基礎学力も必要)

3 奨学金は3年間で76万2千円

※ 全額無償給与

- ・ 高1 (47期生) 1万7千円 × 12ヶ月 + 7万円 (入学お祝い金) = 27.4万円
- ・ 高2 (46期生) 1万7千円 × 12ヶ月 + 5万円 (修学旅行補助金) = 25.4万円
- ・ 高3 (45期生) 1万7千円 × 12ヶ月 + 5万円 (卒業お祝い金) = 25.4万円

4 奨学生候補者の推薦

奨学生候補者 15名

- ・ 令和7年9月 県校長会へ推薦依頼
- 10月 各地区校長会で説明
- 11月末 各地区で推薦者決定・県校長会へ報告
- 12月 県校長会で推薦者決定 (15名)
- 12月末 県校長会より推薦名簿の提出 →当財団 愛知県担当・丹羽宏之まで

名古屋 5名

尾張 5名

三河 5名

5 内定通知書の送付

- ・ 推薦書受領次第、推薦中学校長に内定通知書を送付

6 高校合格の調査確認 (3月)

- ・ 当財団 愛知県担当・丹羽から該当校 (中学校) へ確認

7 採用通知 (3月)

- ・ 校長会および奨学生に送付

8 卒業生・入学生合同激励会 (3月)

- ・ 令和7年3月下旬に実施。母親と奨学生 (卒業生・入学生) が参加。奨学生に対する説明会も併せて実施

＝連絡先＝ 愛知県担当

〒466-0824

名古屋市昭和区山里町74

八事パークマンション811

丹羽 宏之 (にわ ひろゆき)

TEL 052-832-6030

090-2136-4345